

# 企 画 振 興 課

## 1 市町村行財政運営

地方分権時代にふさわしい自主・自律的な自治の確立を求められている市町村において、地域住民との協働を図りつつ、透明性の高い行政運営、健全な財政運営が行われるよう、定員管理、給与実態、財政状況などの各種調査を通じて、各団体の状況を把握するとともに、必要に応じて助言を行っている。また、広域行政についても、上田地域広域連合や上田地域定住自立圏が主催する各種会議への参画等を通じ、必要な助言や情報提供を行っている。

区分		上田市	東御市	長和町	青木村	県内市町村 平均	
職員数	人	1,005	234	79	48	-	
平均給与月額	百円	3,246	3,083	3,166	3,117	3,155	
	平均年齢	歳	42.3	41.6	42.7	43.3	-
ラスパイレス指数		99.4	98.2	97.6	95.9	97.5	
歳入総額	千円	76,452,042	16,975,445	7,275,941	3,309,342	15,461,804	
	市町村税	千円	22,111,519	4,168,054	748,834	422,959	4,007,662
	比率	%	28.9	24.6	10.3	12.8	25.9
	地方交付税	千円	15,394,370	4,814,007	3,046,510	1,737,156	3,758,837
	比率	%	20.1	28.4	41.9	52.5	24.3
歳出総額	千円	73,656,302	16,138,955	7,111,516	2,978,006	14,784,409	
	人件費	千円	12,108,763	2,957,596	911,010	726,268	2,362,307
	比率	%	16.4	18.3	12.8	24.4	16.0
	公債費	千円	6,646,448	1,951,836	692,872	178,104	1,383,015
	比率	%	9.0	12.1	9.7	6.0	9.4
標準財政規模	千円	40,430,736	9,235,803	3,794,226	2,195,351	8,207,120	
地方債現在高	千円	64,033,993	17,958,188	6,197,437	1,638,349	11,744,598	
積立金現在高	千円	21,692,811	4,904,821	3,246,262	1,976,729	6,245,584	
	財政調整基金 現在高	千円	4,173,814	2,054,705	1,767,228	1,039,336	2,287,731
財政指標	経常収支比率	%	89.7	92.4	81.4	78.7	86.5
	実質公債費比率	%	5.2	9.6	10.3	7.5	6.3
	財政力指数		0.59	0.48	0.22	0.22	0.38

(注) 1 「職員数」、「平均給料月額」、「平均年齢」については、「令和5年地方公務員給与実態調査」による一般行政職員(企業職員等を除く)の数等である。

2 「歳入総額」以下の財政状況の各項目については、「令和4年度決算統計調査」による。

## 2 地域振興

### (1) 地域振興推進費

地域振興局長のリーダーシップのもと、他の現地機関と連携調整を図りながら、地域課題の解決や地域の活性化等に向けた取組を実施する。

#### 【 令和5年度実績 】

1 上田地域の魅力の向上と発信による人を惹きつける観光地域づくり				
① 地域と一体となった観光需要の回復				
事業名	事業概要	事業費(千円)	実績・成果	担当課
上田地域広域観光推進事業	<p>1 観光動向調査 コロナ禍前後の観光客の人数・属性・行動を調査・分析する。得た結果を活用し、効果的な観光PR方法や、広域の観光ルートの検討等を行う。また、市町村・観光協会とも情報共有を行い、それぞれの観光振興の取組に活用してもらう。</p> <p>2 観光キャンペーンの実施 市町村や観光協会と連携し、集客力のある施設等において上田地域の観光キャンペーンを実施し、地域内の観光地、ワインや伝統的工芸品等の特産品を広くPRして認知度を高める。</p>	1,331	<p>1 観光動向調査 ・「KDDI Location Analyzer」を利用し、「管内市町村観光施設」、「管内道の駅」、「管内主要駅+県内主要駅」におけるコロナ禍前後の人流データを取得した。性別・年代・来訪地といった来訪者の属性や年間における来訪者数、データ取得地間の相互利用率などを把握・分析し、市町村・観光協会、道の駅へ情報提供を行った。県の観光振興の取組に反映するとともに、各市町村へデータ提供後アンケートをとったところ、全ての市町村から、キャンペーン・プロモーションの企画立案やイベントのフィードバックに今後活かしたいとの回答を得た。</p> <p>2 観光キャンペーンの実施 1回目：10月14日(土) 上里SA(下り) 2回目：12月14日(木)15日(金) 銀座NAGANO ・各キャンペーンでは地域のパンフレット配布に加え、特産品の試食を提供することで、広く地域のPRを行った。上里SAでは地域おこし協力隊による特産品の販売、銀座NAGANOのイベントでは地域のヴィンヤード5者+日本酒4蔵(長野県観光機構協力)による有料試飲など、官民連携でのPRができた。 また、銀座NAGANOでは、地域の特産品を景品とした各市町村の観光PRを聞いた来場者が参加する抽選会を行い、87名が参加した。</p>	商工観光課
上小地域観光地域づくり推進事業	<p>・地域の観光資源を活用した広域的な観光誘客の取組を官民一体となって推進するため、上小地域観光戦略会議を設置するとともに、重点課題の解決を図るため分科会を組織し、魅力ある観光地域づくりを推進する。</p>	260	<p>・令和5年12月20日に分科会を開催し、上小地域観光戦略会議構成団体に今後の取組内容について共有を図るとともに、(株)ぐるなび 社長室室長 家中みほ子氏を講師としてガストロノミーツーリズムに関する講演会を開催し、一般参加者を含め40名の参加があった。</p> <p>・地域食材の活用を促進するため、令和6年1月30日に「“ストーリーを学ぶ”生産者ツアー」を初開催し、飲食・宿泊事業者等16名が参加した。</p> <p>食の生産現場を視察しながら、生産者から直接生産ストーリーを学び、地域食材への理解を深めるとともに生産者との繋がりづくりをしていただいた結果、目標値以上の商談件数となり、現状で5件の商談が成立していることから、地域食材の活用につなげることができた。</p>	商工観光課
【松本地局実施】 信州まつもと空港発レンタカー利用促進キャンペーン事業	<p>・松本空港を利用して来県する旅行者の周遊、滞在及び消費の促進を図るため、レンタカー利用者に配布する観光パスポート(信州まつもと空港発「レンタカーDeぐるっ得パス」)のアップデートに伴い、上田地域を対象エリアに追加する。</p>	200	<p>・「レンタカーDeぐるっ得パス」の改訂版に上田地域のエリア紹介及び特典提供協力店舗を掲載した(店舗数に応じた費用を上田地局で負担)。</p> <p>・上田管内の新観光パスポート掲載(特典提供協力)店舗数：9店舗</p> <p>・利用者の属性(年代や居住地等)や利用状況を把握し、現状分析をするための特典利用調査システムを構築した。</p>	松本地域振興局 企画振興課
農産物直売所魅力アップ支援事業	<p>・取扱品目や出荷者の拡大支援に加え、集客力の拡大に向け、上田地域の直売所に共通する課題の解決を目的とした事業とともに、農業と観光業を“つないだ”情報発信アイテムの作成について検討する。</p>	116	<p>①東御市内の開設間もない農産物直売所への経営アドバイス及び実践支援により主力の出荷農産物づくりを行った。</p> <p>②端境期の野菜出荷を目指した調査研究を実施しデータ取り等ができた。</p> <p>③各直売所から事前に研修要望などを聴き取り、それらを盛り込んだ研修内容で魅力アップセミナーを開催することができた。</p> <p>④観光情報等も盛り込んだ農産物直売所マップの電子媒体化に向けた検討を関係者と開くことができた。</p>	農業農村支援センター

2 地域を支える産業のグレードアップ

① 持続可能な産業の実現に向けた取組

事業名	事業概要	事業費 (千円)	実績・成果	担当課
にぎやかな森プロジェクト	・持続的な森林経営に向けて上田地域の森林の付加価値を高めるため、調査研究・評価により東信カラマツや森林に係るデータの見える化を図るとともに、地域の林業経営者等へ成果を普及啓発する。	674	①調査研究の連携団体とともに、年間を通じて調査研究活動を行い、最後に成果報告会を開催し、支援企業や関係団体に普及啓発をした。 ・調査研究活動 15者 (38名) ・調査研究成果報告会 28者 (63名)  ②令和3年度から始まった当プロジェクトの趣旨に賛同する企業2社と新たに森林の里親協定を締結し、支援企業は14社になった。(協定締結式1回開催)	林務課
求職者・就職困難者等に対する就労サポート事業	・上田地域での就労促進や産業人材の確保のため、特に女性を対象とした就労等に関する相談会やセミナーを実施するとともに、就労支援制度に関する情報提供等を行う。	85	・就労セミナー(令和5年10月20日開催)は11名参加、個別相談会(令和6年2月9日開催)は5名参加、計16名の参加となり、目標値には達しなかった。 終了後アンケートでは、全ての参加者から「満足」または「どちらかといえば満足」との回答を得た(アンケート回答率87.5%)。また、「就労に関する悩みが整理出来てよかった」、「上田地域における就労支援のためのイベントや相談窓口について情報を得ることが出来てよかった」、「今後も行政等の就労支援制度を利用したいと思う」といった回答も見られた。 ・今回は、市町村・ハローワーク上田・地域就労支援センター事務局といった、地域の就労支援機関と連携の上、事業を実施することが出来た。今後も各機関における役割を活かしながら、就労困難者等への情報提供や支援等を実施していく必要があると考える。	商工観光課
伝統的工芸品の魅力発信・再発見事業	・上田地域の伝統的工芸品の価値や魅力を発信・再発見するために、各種展示会やブログを通じて広く周知するとともに、販売促進等を行う。	324	上田地域産業展2023において上田地域の伝統的工芸品である上田紬、長野県農民美術、長野県手作り打上花火をPR 開催日 令和5年11月2日(木)、3日(金:祝日) 開催時間 9:30~16:00 実施内容 「上田地域の伝統的工芸品」PRブース設置 ・製作体験会 ・製品、パネルの展示PR ・ノベルティとして上田紬の缶バッジを手作りにより作成し、ブース来場者へ配布  ・ブース来場者500人(ノベルティ(上田紬缶バッジ)配布数) ・ブースに来場し、アンケート調査にご協力いただいた方(173名)の内、打上花火、農民美術、上田紬が当地域の伝統的工芸品であることを認識していなかった方の割合は、各80%、43%、29%であったが、今回の事業を通してそれらの方に認識してもらうことができた。	商工観光課
上田地域の短期大学との連携による地域で活躍する人材定着促進事業	・上田女子短期大学と連携して、上田地域の中学生を対象としたキャンパスツアーの開催やイベントの共同広報を行うことで、4年制大学にはない両校の魅力発信し、地域産業を支える人材の育成につなげる。	68	・上小地域の中学生を対象としたキャンパスツアーを開催 将来就きたい仕事がイメージできるキャリア教育の機会としてキャンパスツアーを開催。 ・工科短期大学校では、機械システム学科による3Dプリンターで作成した手動扇風機で歯車の仕組みのレクチャーを受け、知能情報システム学科によるプログラミング体験でスマホアプリを作成。 ・上田女子短期大学では、幼児教育学科による自然物で食べ物を作る「森のレストラン」の模擬授業を受講。短大の裏山で草をちぎったり、土を丸めたりして「料理」を作りポイントを発表。 9名の参加者の中からは、「機械に興味はなかったが面白かった」「司書を目指していたので参加して気持ちが明確になった」などの感想があった。	工科短期大学校

② 世界基準を見据えたワイン産地づくり				
事業名	事業概要	事業費(千円)	実績・成果	担当課
上田地域ワイン振興事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞折込広告の実施 ワインのギフト活用を提案する広告を作成し、クリスマス・お歳暮前の11月末に新聞折込により管内4市町村の新聞購読世帯に配布する。</li> <li>・販売情報リーフレットの増刷 管内の生産者のワインとその販売情報をまとめたリーフレットについて、R4年度発行分の在庫がなくなるため、増刷しワイン販売店等に配布する。</li> </ul>	873	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワインのギフト活用を提案する広告を作成し、令和5年11月26日(日)の朝刊折込により管内4市町村の約54,000世帯に配布し、消費拡大を促した。</li> <li>・終了後、効果に関する調査を行ったところ、掲載者の3割は広告効果による売上あり、3割は売上なし、4割は不明との回答であった。</li> <li>・管内のワインの販売情報をまとめたリーフレットを増刷し、観光施設やワイン販売店等へ配布し、認知度の向上を図った。</li> </ul>	商工観光課
ワイン用ぶどう生産支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「世界基準を見据えたワイン産地」の早期実現に向け、農業分野から、原料用ぶどうの品質や生産量の更なる向上を図るため、生産者技術セミナーやスマート農業の普及実証、脱炭素社会に向けた取組の推進などにより栽培技術の普及・定着や栽培者間の情報交換を促進する。</li> </ul>	42	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生産者技術セミナーは、1月に栽培技術及び経営管理力の向上を図るため、今回は農薬や化学肥料の使用を低減した農法に迫るべく、有機農法(有機栽培)に取り組んでいるワイナリーの栽培責任者から主に防除方法について詳しく研修することができた。ただし、当初計画したスマート農業やゼロカーボン推進に向けた取組は、年度末の多忙期に差し掛かってしまったことと雨天日が多かったことなどにより実施に至らなかった。</li> <li>・各作業ステージにおける病害対策は予防防除を、虫害対策は耕種防除(草刈、粗皮削りなど)を組み合わせて実施して総合的に防除に取り組むことが農薬使用総量を抑え、よりブランド力を高められるワイン醸造につながる習得ができた。環境負荷低減対策技術推進の機運は継続していくよう努めたい。</li> </ul>	農業農村支援センター
3 穏やかに暮らし続けられる地域づくり				
① 医療・福祉の充実、健康づくりの推進、子育て・子育て支援				
棚田の学校子育て支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の原風景である棚田での農業体験等について、発達障害や不登校児童が社会とふれあう場としての活用方法を検討するため実証実験を行い、課題の抽出を行う。</li> </ul>	301	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農作業体験は、天候により、開催日が延期になったり、当日のキャンセルなどで参加者が少なかったが、参加者は、受入側の丁寧なサポートにより、主体的に取り組む様子が見られた。</li> <li>・農村体験は、大勢は苦手、予測つかないことは怖いなどの様々な症状のある児童生徒が対象であることから、受入側からの提案により、全員で取り組むのではなく、自由に各々活動できる内容で開催したところ、目標値(各10人)を上回る11人の参加があった。開催時間も午前(10:00~12:00)で2回を想定したが、時間にゆとりができるよう1回で1日(10:00~15:00)でイベントを開催した。</li> <li>・毎回イベント終了後は、参加者同士で遊ぶようになっており、棚田の自然環境が緊張感を解いてくれたようだった。</li> <li>・参加した保護者からは、久しぶりに生き生きとした子供の姿が見れてよかった、育児ストレスが少し軽くなったなどの好評をいただいた。</li> <li>・棚田での交流は、児童生徒だけでなく保護者も短時間だけでもその緊張が軽減され支援につながった。</li> <li>・アンケート結果から、興味を示している子どもが多いことから、棚田での体験は、棚田スタッフ、また参加者同士の交流により、子どもたちの社会性スキルアップに効果があったと思われる。</li> </ul>	農地整備課
健康長寿の運動セミナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成人の運動実施率の向上と健康長寿の延伸を目指して、ニーズに応じた運動講座の開催や各種団体等が主催する運動教室開催の支援を行い、運動習慣の定着や健康増進活動の促進を図る。</li> </ul>	214	<ul style="list-style-type: none"> <li>①運動教室への講師派遣事業 主催団体のニーズに応じた講師派遣ができた。配信動画の視聴者から動画内容を講座で扱ってほしいという依頼が上小地区と佐久地区ともにあった。</li> <li>②健康運動の動画制作・配信 当所の公式YouTubeチャンネルにて、健康動画を配信し視聴者の運動促進を図った。健康体操動画を短時間のシリーズで制作したことにより、連続で視聴する等他の動画視聴にもつながっていると考えられる。今後も動画講師による運動教室開催へとつなげていく。</li> <li>③運動用具の整備及び貸出 当所ホームページへの用具一覧や写真の掲載やチラシでの宣伝で、多くの団体へ貸出ができた。</li> <li>④ポールウォーキング講座の開催 新たに上田城跡公園内コースを計画したが雨天中止となった。運動教室の内容にボッチャのニーズが高いため、ボッチャ体験・講習会の開催も計画する。</li> </ul>	東信教育事務所

② 移住の促進、つながり人口の創出・拡大				
事業名	事業概要	事業費 (千円)	実績・成果	担当課
長和町における共創人口構築事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長和町では移住者の受入環境が十分とはいえないことから（一時的な住まい、仕事の選択肢、若者が集まる場がないなど）、和田宿とその周辺の空き家を活用したDIY及びマーケットイベントを実施することにより関係人口の増加を図り、将来的に同地域で生業を興す若者の増加や空き家等遊休資産の活用につなげる。</li> </ul>	461	<ul style="list-style-type: none"> <li>・11月11、12日に空き家の清掃イベント及びマーケットイベントで使用するテーブルや看板を作成するワークショップを実施し、延べ40人が協働して作業に取り組んだ。</li> <li>・11月26日にマーケットイベント「ナワメマーケット」を開催し、企画に賛同した県内外の古着や雑貨、飲食物を扱う事業者等計27店舗が出店した。また、当日は地元や周辺地域、県内外から多くの来訪者があり、参加人数は約1,000人と当初の目標を大幅に上回った。</li> <li>・マーケットイベントの実施を通じて、和田宿に若者が集い、賑わう姿を再現することができた。このような取組を継続することが、地域の担い手として主体的に関わる人と呼び込むことにつながり、地域の活力を取り戻す契機となると考える。</li> </ul>	企画振興課
4 持続可能な脱炭素社会の地域づくり				
① 太陽光・小水力発電等の普及啓発や、具体的な実践に繋がるゼロカーボンの取組の情報発信				
地球温暖化対策及びゼロカーボン実現に向けた断熱講習会開催事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地球温暖化対策の一つである建物断熱化の取組を地域に広めることにより、省エネ、ゼロカーボンが推進されることを目指して、断熱講習会（講演及びワークショップ）を開催する。</li> </ul>	285	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年1月20日（土）に「断熱改修はじめの一歩」を以下の内容で開催した。</li> <li>○第一部 13:00～14:20（上田合同庁舎講堂）参加者 64名 講演 「断熱改修はじめの一歩」 講師 木下史朗さん（断熱推進イニシアチブ合同会社代表） ミニレクチャー 「ホームセンターの内窓キットDIYのツボ」 講師 窪田智文さん（有限会社クボケイ 建具・家具担当）</li> <li>○第二部 14:40～16:30（地域振興局301会議室にホームセンターで購入した内窓キットを設置）参加者30名 内窓キットDIYワークショップ 講師 窪田智文さん（有限会社クボケイ 建具・家具担当）</li> <li>・地球温暖化やエネルギーコスト上昇による社会情勢により省エネへの意識が高まるなか、身近なホームセンターで材料を購入することによりコストを抑えた内窓設置という実現性、即効性の高い対策が提案できた。参加者満足度が高く、住民のニーズに合致した企画であった。</li> <li>・301会議室は内窓を設置したことにより窓の表面温度が5～10度上昇。この断熱効果により冷暖房の消費量が抑えられることとなり、省エネ、二酸化炭素排出量削減に貢献した。</li> </ul>	環境課
合 計		5,239		

※事業費は、千円未満切捨て

【 令和6年度計画 】

事業名	事業概要	担当課
1 上田地域の魅力の向上と発信による人を惹きつける観光地域づくり		
① 地域と一体となった観光需要の回復		
上田地域広域観光推進事業	上小地域観光戦略会議を軸とした地域を巻き込んだ観光振興 1 個別課題解決事業 ・地域の食材を活かした観光地域づくりの推進 （分科会の開催、食の生産者ツアーの実施） ・サイクルツーリズムの機運醸成 2 道の駅連携促進事業 ・道の駅周遊イベントの実施 3 観光誘客促進事業 ・観光キャンペーンの実施 ・インバウンドの促進	商工観光課
【松本地局実施】 信州まつもと空港利用 振興事業	松本空港を利用して来県する旅行者（レンタカー利用者）に対し「レンタカーDeぐるっ得パス」を配布することにより周遊観光を促進するとともに、利用者データを収集する。（上田地域の掲載店舗等に応じた費用を負担。）	松本地域振興局 企画振興課
農産物直売所魅力アップ 支援事業	取扱品目や出荷者の拡大支援に加え、集客力の拡大に向け、管内直売所の共通課題の解決に向けた事業とともに、農業と観光業を“つないだ” 情報発信アイテムを作成する。	農業農村支援センター
2 地域を支える産業のグレードアップ		
① 持続可能な産業の実現に向けた取組		
にぎやかな森プロジェクト	持続的な森林経営に向けて上田地域の森林の付加価値を高めるため、調査研究・評価により東信カラマツや森林に係るデータの見える化を図るとともに、地域林業経営者等への成果を普及啓発する。	林務課
若者の心を掴め！上田 のお仕事魅力発信サ ポート事業	「若者への事業PR力」向上のための事業者向け学習会を開催し、関係機関と連携しながら事業者の「若手人材の採用力」を強化することで、産業人材の確保に努める。	商工観光課
伝統的工芸品の価値・ 魅力再発見×発信による 販路拡大事業	観光客や地域住民を対象とした制作体験会の実施や、現代の生活スタイルにマッチした活用方法等を提案することにより、伝統的工芸品の価値・魅力を再発見してもらい、販路拡大につなげる。	商工観光課
上田地域の短期大学の 連携による地域で活躍 する人材定着促進事業	上田女子短期大学と連携して、上小地域の中学生を対象としたキャンパスツアー開催等により4年制大学にはない両校の魅力発信し、地域産業を支える人材の育成につなげる。	工科短期大学校
② 世界基準を見据えたワイン産地づくり		
上田地域ワイン振興事業	ワインを機軸とした観光誘客を推進するため、ワイン・ツーリズムサポート人材の育成講座を開設する。	商工観光課
ワイン用ぶどう生産支援 事業	ワイン用ぶどう栽培者の経営安定やワインの評価につなげるための原料ぶどうの品質と収量の向上につながる栽培技術の指導・支援に取り組む。	農業農村支援センター

事業名	事業概要	担当課
3 穏やかに暮らし続けられる地域づくり		
① 医療・福祉の充実、健康づくりの推進、子育て・子育て支援		
棚田の学校子育て支援事業	農業資産である棚田について、発達障害や不登校児童が社会とのふれあいの場として活用する方法を検証するため、児童を棚田オーナーとして招待し、田植えや稲刈り等実践し、受入れ側出し手側双方の課題を抽出する実証実験を行う。	農地整備課
健康長寿の運動セミナー	成人の運動の習慣化と健康長寿を目指して、運動教室への講師派遣、体験講習会の開催、運動用具の整備及び貸出等を実施する。	東信教育事務所
人と猫との共生社会の構築事業	人と猫の問題について情報発信し、関係機関との連携構築と地域住民の意識の醸成を図る。	保健福祉事務所
② 移住の促進、つながり人口の創出・拡大		
青木村における移住・定住促進事業	青木村における移住者マルシェ等の開催を通じて、青木村移住者と地元住民及び新規移住希望者の3者交流を図り、新規移住者の取り込みを進めるとともに既存移住者の生業確保・定住促進につなげる。	企画振興課
4 持続可能な脱炭素社会の地域づくり		
① 持続可能な脱炭素社会に向けた取組の推進		
地球温暖化対策及びゼロカーボン実現に向けたDIYワークショップ	地球温暖化による暮らしの変化や生活を守るための「緩和」「適応」策として取りかかりやすい建物（内窓）断熱という内容で令和5年度に開催して好評を得た断熱講習会をワークショップメインで実施する。	環境課



## (2) 地域発 元気づくり支援金

市町村や公共的団体が住民とともに自らの知恵と工夫により、自主的、主体的に取り組む地域の元気を生み出すモデル的で発展性のある事業に対し、必要な経費を支援する。

### 【 令和5年度実績 】

次のとおり、30団体に対し、31件、55,477千円の支援を行った。

#### ア 事業区分別

(単位:件、千円)

区 分	件数	金額
1 地域協働の推進	5	14,553
2 保健、医療、福祉の充実	3	4,171
3 教育、文化の振興	6	9,144
4 安全・安心な地域づくり	1	644
5 環境保全、景観形成	3	1,677
6 産業振興、雇用拡大 小計	12	24,843
6-1 特色ある観光地づくり	5	10,278
6-2 農業の振興と農山村づくり	2	4,732
6-3 森林づくりと林業の振興	0	0
6-4 商業の振興	2	3,299
6-5 その他	3	6,534
7 市町村合併に伴う地域の連携の推進に関する事業	0	445
8 その他地域の元気を生み出す地域づくり	1	(事業廃止) 0
合 計	31	55,477

#### イ 申請者区分別

(単位:件、千円)

区 分	件数	金額
市 町 村	2	1,541
上 田 市	1	492
東 御 市	0	0
長 和 町	1	1,049
青 木 村	0	0
広 域 連 合	0	0
公 共 的 団 体	29	53,936
合 計	31	55,477

【 令和6年度採択状況 】

32団体から33件、84,226千円の要望があり、次のとおり事業の選定を行った。

令和6年5月1日現在

ア 事業区分別

(単位:件、千円)

区 分	要望		採択	
	件数	金額	件数	金額
1 地域協働の推進	2	6,989	2	6,989
2 保健、医療、福祉の充実	4	7,375	3	4,163
3 教育、文化の振興	7	18,842	4	7,797
4 安全・安心な地域づくり	0	0	0	0
5 環境保全、景観形成	3	5,372	2	3,820
6 産業振興、雇用拡大 小計	16	43,111	10	25,653
6-1 特色ある観光地づくり	10	30,370	6	14,676
6-2 農業の振興と農山村づくり	3	3,356	1	1,592
6-3 森林づくりと林業の振興	0	0	0	0
6-4 商業の振興	1	2,773	1	2,773
6-5 その他	2	6,612	2	6,612
7 市町村合併に伴う地域の連携の推進に関する事業	0	0	0	0
8 その他地域の元気を生み出す地域づくり	1	2,537	1	2,537
合 計	33	84,226	22	50,959

【再掲】重点的に推進するテーマ

(単位:件、千円)

区 分	要望		採択	
	件数	金額	件数	金額
<b>【県全域重点テーマ】</b>	<b>4</b>	<b>10,416</b>	<b>1</b>	<b>1,867</b>
女性若者から選ばれる県づくり	1	6,074	0	0
2050ゼロカーボンに向けた取組の推進	3	4,342	1	1,867
<b>【地域重点テーマ】</b>	<b>26</b>	<b>67,652</b>	<b>19</b>	<b>46,152</b>
上田地域の魅力の向上と発信による人を惹きつける観光地域づくり	14	36,481	9	23,908
地域を支える産業のグレードアップ	4	12,621	3	6,906
医療・福祉の充実、健康づくりの推進、子育て・子育て支援の推進	5	11,407	4	8,195
移住の促進、つながり人口の創出・拡大	3	7,143	3	7,143
合 計	30	78,068	20	48,019

イ 申請者区分別

(単位:件、千円)

区 分	要望		採択	
	件数	金額	件数	金額
市 町 村	4	6,198	3	4,646
上 田 市	0	0	0	0
東 御 市	2	3,200	2	3,200
長 和 町	0	0	0	0
青 木 村	2	2,998	1	1,446
広 域 連 合	0	0	0	0
公 共 的 団 体	29	78,028	19	46,313
合 計	33	84,226	22	50,959

### 3 選挙

選挙の執行に際し、県及び市町村選挙管理委員会と連携して適正な管理執行事務を行うとともに、より多くの投票参加が図られるよう啓発事業を行った。

#### (1) 最近の執行状況

##### ア 参議院議員通常選挙（令和4年7月10日執行）

区分	当日の有権者数			投票者数			投票率 (%)			参考 〔前回 R1〕
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
上田市	62,454	65,953	128,407	34,968	36,317	71,285	55.99	55.06	55.51	54.68
東御市	12,237	12,509	24,746	7,258	7,316	14,574	59.31	58.49	58.89	56.91
長和町	2,527	2,571	5,098	1,709	1,705	3,414	67.63	66.32	66.97	66.05
青木村	1,755	1,867	3,622	1,206	1,282	2,488	68.72	68.67	68.69	67.80
管内計	78,973	82,900	161,873	45,141	46,620	91,761	57.16	56.24	56.69	55.70
県計	836,517	884,852	1,721,369	488,453	504,861	993,314	58.39	57.06	57.70	54.29

##### イ 長野県知事選挙（令和4年8月7日執行）

区分	当日の有権者数			投票者数			投票率 (%)			参考 〔前回 H30〕
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
上田市	61,938	65,450	127,388	23,356	25,577	48,933	37.71	39.08	38.41	41.50
東御市	12,102	12,406	24,508	5,022	5,278	10,300	41.50	42.54	42.03	44.25
長和町	2,504	2,555	5,059	1,348	1,383	2,731	53.83	54.13	53.98	55.34
青木村	1,730	1,846	3,576	987	1,099	2,086	57.05	59.53	58.33	62.12
管内計	78,274	82,257	160,531	30,713	33,337	64,050	39.24	40.53	39.90	42.85
県計	829,124	877,558	1,706,682	336,322	362,413	698,735	40.56	41.30	40.94	43.28

##### ウ 長野県県議会議員一般選挙（令和5年4月9日執行）

区分	当日の有権者数			投票者数			投票率 (%)			参考 〔前回 H31〕
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
上田市	61,243	64,761	126,004	26,437	28,540	54,977	43.17	44.07	43.63	46.68
東御市	12,021	12,294	24,315	6,235	6,484	12,719	51.87	52.74	52.31	-
長和町	2,489	2,514	5,003	1,379	1,357	2,736	55.40	53.98	54.69	58.22
青木村	1,710	1,832	3,542	1,084	1,162	2,246	63.39	63.43	63.41	66.70
管内計	77,463	81,401	158,864	35,135	37,543	72,678	45.36	46.12	45.75	47.67
県計	585,145	620,859	1,206,004	261,880	274,382	536,262	44.75	44.19	44.47	47.57

(2) 選挙人名簿登録者数（令和6年3月1日現在）

区 分	選挙人名簿登録者数			在外選挙人名簿登録者数		
	男	女	計	男	女	計
上田市	61,809	65,238	127,047	50	65	115
東御市	12,080	12,346	24,426	12	7	19
長和町	2,472	2,479	4,951	4	3	7
青木村	1,728	1,818	3,546	2	2	4
管内計	78,089	81,881	159,970	68	77	145